

北陸三県連携による関西圏での情報発信拠点の整備

- 北陸新幹線敦賀開業、その先の大阪延伸や、2025年の大阪・関西万博の開催も見据え、北陸三県連携による関西圏での情報発信拠点を、**大阪駅直結の大型複合施設内に整備**
- 2024年7月31日開業**に向け、三県が知恵を出し合い、連携効果を最大化した情報発信・運営

設置場所



JPタワー大阪

- 「**JPタワー大阪**」内の商業施設「**KITTE大阪**」内に設置
- 2階（地域のアンテナショップ等が集積）の区画に出店

所在地：大阪府大阪市北区梅田三丁目
面積：敷地 約12,920㎡、延床 約227,000㎡
階数：地上39階、地下3階、塔屋2階
用途：オフィス、商業施設（B1～6階）
ホテル、劇場
竣工：2024年3月12日

情報発信拠点の概要

○名称

富山・石川・福井情報発信拠点

○開設コンセプト

北陸の魅力を体感できる国内外への情報発信拠点

○主たるターゲット

駅及び周辺施設の客、インバウンド客、出張者

○基本機能

物販：県産品の販売、試食・実演やポップアップイベント実施
交流：**スタンディングバーの設置**、観光情報案内、インバウンド客への外国語対応、セミナー・イベント開催など

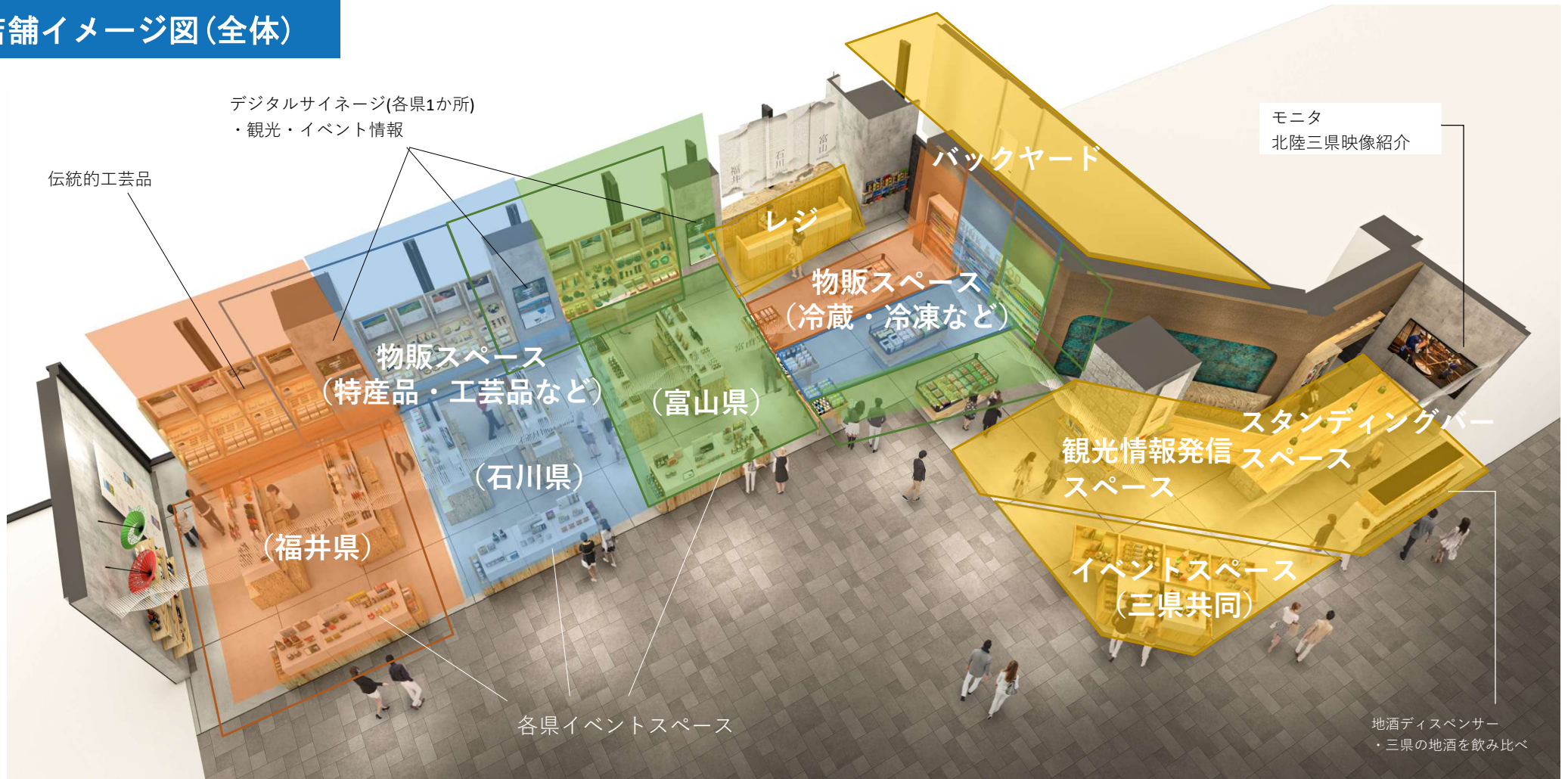
○店舗内に北陸三県の県産材を使用

ほくりくぶらす
HOKURIKU

「北陸の一体感」と「各県の特徴・魅力」を最大限PR

北陸三県連携による関西圏での情報発信拠点の整備

店舗イメージ図(全体)



<観光情報発信・スタンディングバースペース>

- ・北陸の最新の観光情報を発信するコンシェルジュの配置 (外国語対応)
- ・各県産の地酒や食材を、伝統工芸品の食器などで手軽に楽しめるスタンディングバーの設置

<イベントスペース (三県共同) >

- ・北陸三県が連携し、テーマを決めたフェアや試食・体験イベント等の合同プロモーションを実施
(例) 北陸旬の野菜市、北陸地酒フェア、冬の海産物フェア、伝統工芸作家出展など

<物販スペース>

- ・各県の訴求力・集客力の高い商品 (海産物・地酒・銘菓等) とともに、チャレンジ商品や工芸品など幅広く販売
⇒「北陸の一体感」と「各県の特徴・魅力」を最大限PR



北陸三県連携による関西圏での情報発信拠点の整備

店舗イメージ図（物販）

各県産品の売れ筋商品（海産物・地酒・銘菓等）のほか、チャレンジ商品や伝統工芸品など幅広く販売

デジタルサイネージ(各県1か所)
・観光・イベント情報

各県イベントスペース



北陸三県連携による関西圏での情報発信拠点の整備

店舗イメージ図（観光情報・交流発信）

店舗に各県の県産材を使用

北陸の最新の観光情報を発信する
コンシェルジュの配置（外国語対応）

デジタルサイネージ
・北陸三県紹介映像



高岡銅器（富山県）

県産杉（石川県）

笏谷石（福井県）

北陸三県が連携し、テーマを決めた
フェアや試食・体験イベント等の
合同プロモーションを実施